

平成 31 年 2 月  
第 391 号



神田区「どんど焼き」



おもな内容

- ・年越し蕎麦, 越年マラソン … P2
- ・各地区どんど焼き … P3
- ・大湫子ども会 … P4
- ・ワイワイプロジェクト … P5



“ 新春百人一首の集い ”

1 月 14 日(日) 丸森にて

# 年越し蕎麦&越年マラソン 12/31(月)



年越し蕎麦は、長く伸ばして細く切って作る食べ物だから、「健康長寿」「家運長命」など縁起をかついで食べるようになった説があるよ！



「年越し蕎麦を食べたい」「蕎麦作りを体験したい」というリクエストが多く聞かれる中、今回も蕎麦作りが行われました。

出来上がった蕎麦は、越年マラソンのゴールとなる『宗昌寺』へと運ばれました。

午後 11 時 45 分になると、公民館前をスタートし「越年マラソン」が行われました。



息を切らしながら、ゴールした後は除夜の鐘をつき、美味しい「年越し蕎麦」を御馳走になりました。

除夜の鐘は、0時を挟んで108回つくんだよ・・・！



毎年美味しい「年越し蕎麦」をありがとうございます

蕎麦の会・体育レクリエーション委員会を始め、参加された皆さんお疲れ様でした。



# どんど焼き 1/13(日) 西北(大湫)地区・神田地区 1/19(土) 足又地区



『神田地区』では、地区役員と地区の子ども会が中心となって行われました。

農道沿いにみんなが集まり、1年の五穀豊穰など祈りました。



『大湫地区』のどんど焼きには大湫公民館の古い「大しめ縄飾り」が最後のお役目としてどんど焼きに使われ、1年

間の無病息災等を祈願しました。

お餅やイワシを焼いて食べるとたまらながネ～

みんなで食べると、これが一段と美味しいんだよね・・・

子ども代表による点火で始まります

1週間後に行われた『足又地区』も快晴に恵まれ、子どもから大人まで世代を超えての

行事を楽しむ事ができました。

この地域で暮らし、この地域の行事に参加することで味わえる楽しさや喜びがこれからも変わらず続く事を願います。

高く上がる煙に乗って正月の神様が帰って行くんだよ

竹の爆ぜる音は災いを退けるよ

書初めは高く舞い上がってくれるかな・・・?



## 「H30年度の子ども会について」

三浦真理

今年度の「大湫子ども会」は6年生2名、5年生1名、4年生1名、3年生3名の合計7名で活動しました。昨年までは14名で活動していたので4月当初は寂しく感じました。子ども会のみんなは仲が良く、大湫の夏祭りや中仙道ゴルフ倶楽部の夏祭りでは、夏休みに練習したバサラ踊りを一生懸命披露しました。

11月末にはお楽しみ会でモンテール美濃加茂工場へ工場見学に行き、日頃食べている洋菓子の製造過程を見ることができ、親子共に貴重な経験をすることができました。12月にはクリス



マス会を行い、子ども達は自分達でしたい遊びを考え、風船割りやトランプ、ビンゴ等をして楽しく過ごすことができました。

3月には6年生を送る会・1年生を迎える会を行う予定です。来年度は2名の新1年生が入る予定なので高学年の子ども達を中心となって思い出に残る会にしてほしいと思います。そして、これからも沢山の地域行事に参加して地域とのつながりを大切にしてもらいたいです。

リ・アップ“ひよも”だより

豆餅がありますよ

2月のお茶のみ会のおさそい

日時：2月6日（水曜日）

9：30～11：00頃まで

場所：ふれあいセンター

参加費： 50円

\_\_\_\_\_ お待ちしています \_\_\_\_\_

二月の俳句

冬ぬくし木洩れ日届く石畳  
冬深し節樽ふしくれの指疼うずきけり

山口雪子

年の暮空き家に灯る硝子越し  
初鏡年を重ねし顔しわの皺

天野辰代

# 西森川邸清掃（民間ワイワイプロジェクト西森川チーム）

## 次回の活動のお知らせ

西森川邸の利活用に向けた清掃・改修活動につきまして、今年も活動を開始いたします。活動はどなたでもご参加いただけます。お気軽にお越しください。

【活動日】（雨天中止です）

二部になっています。どちらかにご参加いただければと思います◎

<一部> 2月10日（日）9時半～12時 清掃活動・改修活動

<二部> 2月10日（日）13時～15時半 清掃活動・改修活動

【活動内容】

西森川・犬矢来（いぬやらい：軒下の防護柵）の新調、蔵掃除



【犬矢来新調の下準備の様子です】

今回は講師に、作庭家であり、今年から大湫町に移住する田村さんをお呼びして、犬矢来の作り方を教えていただきます。みなさんに設置を体験していただく予定です。

【持ち物】 軍手・ゴム手袋

そのほか頭に巻くタオル・マスク（粉塵がでます）・スリッパ等。

汚れても良い服装、暖かい服装でお越しください。

【ご報告】

昨年より瑞浪市が進める「古民家再生促進モデル建築物及び活用事業者募集事業」の対象モデル物件に西森川邸が選定されており、このボランティアの活動により、西森川邸活用の動きが始まりました！引き続き宜しく願い致します。

【お問い合わせ先】 民間ワイワイプロジェクト西森川チーム

担当：玉川幸枝 TEL:0572-56-1777

大湫町 担当：棚橋和代 TEL:0572-63-2861

# 1月の丸森だより

1月24日 現在

訪問者	町 外		町 内		合 計	その内 (外国関係)
	大人	幼小中高	大人	幼小中高		
	113	5	73	14	205	3
(団体等)			H30,4月～		8,668人	573人
			オープンから		19,881人	1,018人

\*百人一首の集い(20人、10人)、地方創生関係団体

(個人等)

\*年末・正月にも1日に3、4人の歩き旅の方があった。

\*冬の季節でも遠く(九州・広島・岡山・東京)からこの中山道を歩かれる方がある。

## 2月の活用事業

### ひな祭りフェア

\*期間 : 2月6日～4月3日の約2ヶ月

\*内容 : 江戸末期から明治のお雛様(米屋と瑞浪市)、昭和30年・40年・50年・60年代の雛人形を展示し、その移り変わりを見てもらう。  
歳に眠ったままのお雛様を虫干しも兼ねて展示する。

イベント① 2/14～バレンタインのささやかなプレゼント(50名限定)

② 3/3～3/10 甘酒のサービス

③ 3/3は1日限定で抹茶のサービス

## 大湫宿のよさを知る ② 宿の見方から

大湫宿と大久手宿	江戸時代初期には、幕府としての文書に「大久手宿」を 村としての文書に「大湫宿」を
宿の意味	駅伝の制度(人や荷物を引き継いで送る仕組み)により、中継基地として宿(駅)を設けた。一般の旅人の利用を考えているのではなく、幕府公用による幕使の宿泊と官公物資の輸送のためのものであった
歴史	大久手宿の誕生は、慶長9年(1604)、日吉から十三峠の標高510mの高所に新道として中仙道が整備された。(文献に) 「此村は、慶長八年、幕府は大久保長安をして十三峠を改修し、大井宿を移し、翌九年工成ると、大久手宿の設置はこの際也」とある。
規模	濃州徇行記には、 土岐郡大久手村 高百九石八斗二升 田畑九町一反二畝 右の内 五十四石九斗一升 山村甚兵衛采地 五十四石九斗一升 千村右衛門采地 公儀御定馬二十五匹 人足二十五人 元禄七戌年公儀証文面 助郷高 一万九十七石 内 尾州領二百三十一石 他領九千八百六十六石 「此村は、慶長九辰年駅場になりし由云い伝え、宿内長三町十四間ありて小宿也」 「此村は、町方分・神田分・足又分・八瀬沢分と分かる 町方は七十戸・神田は十四戸・足又は四戸・八瀬沢二戸」

\*参考文献は、渡辺俊典先生の「ふるさと大湫百話」及び瑞浪の歴史と市史資料編です。

# 大湫宿へ 懐かしい雛人形を見に来て!



ひな祭りフェア 2/6 ~ 4/3



江戸末期～明治初期、昭和30年代(御殿風)、40年代、50年代、60年代・・・  
土雛やつるし雛も

## 期間中の催し

パート① : 2/14(木)のバレンタインデーにささやかなプレゼントを(50名まで)

パート② : 3/3(日)～3/10(日)のひな祭り期間に甘酒のサービスを  
3/3(日)は、1日限定で 抹茶サービスを

《問合せは》 中山道大湫宿 丸森

☎ 0572 (63) 2455

## 原爆ドームの前に

### たたずむ

一月二十日、「天皇杯全国都道府県対抗男子駅伝」で長野県チームのコーチを務める娘婿に誘われて、夢が実現した。一度は原爆ドームを訪れたいと思っていた。

この七十三年間、原爆の恐ろしさを新聞やテレビで見て、「この世の地獄」と思ってきた。「殺す・殺される」戦争の恐ろしさを伝える資料館や遺品の展示は日本各地にあるが、広島に投下された原爆の恐ろしさは筆舌に尽くし難いものがある。

一九四五年(昭和二十年八月六日午前八時十五分)、世界で初めて広島市に投下された。一瞬にして十二万余の市民の命を奪い、半径二km以内の施設や建物は廃墟と化した。平和記念資料館の中には、目を背けたくなる様な写

真や遺品が展示されている。

爆心地には七十五年は植物が育たないと言われていたが、爆風に耐えた樹木は芽を吹き、市の花「キョウチクトウ」が秋風と共に花を付けたとか。翌年の春には庭園樹は一斉に芽を吹き、深紅の「カンナ」が咲いたという。途方に暮れた市民に、生きる勇氣と希望を与えてくれた。

奇しくも訪れた七十三年目、七十五年間は植物が育たないと言われていた被災地には、何事もなかった様に樹木が茂り、近代的建造物が次々に建てられ、人口百万人の県都として発展している。

唯一残された「原爆ドーム」は、當時を偲ぶ遺産としてユネスコ世界遺産に登録されている。寒さの厳しい中、大勢の(参拝・見学の)人達が訪れていた。桜の咲く頃には、修学旅行など

で学生や若者達もさらに大勢来るだろう。

戦前は厳島神社がお目当てだった。源平合戦を始め戦はあったが、同じ戦争でも「ロマン」があった。「大鳥居」、「原爆ドーム」をシンボルとして「参拝」か「観光」を別として、国の内外を問わず一人でも多くの人達に広島を問わず訪れ手を合わせて往時を偲んでほしい。何より心配なのは、原爆を体験した人が高齢化し少なくなっていく。特に政治や行政に関わる人達の中に、「戦争の恐ろしさ」を体験した人がいなくなることである。

「戦」は、世界中が「スポーツ」で競って欲しい。都道府県対抗駅伝三位になった長野県勢に拍手を送って帰宅した。

(文責)

天野長三郎



おしおし H31  
 せら 2月の集まるう会

大湫町コミュニティ  
 推進協議会  
 集まるう会

★「かしわや」オープンには、大勢の方々がお越し下さって、ありがとうございます。

★2月は、2日(土)と、16日(土) 10:00~15:00です。

♡作品を展示、販売してみたいという方も、まだまた募集しています。

♡当日、ちょっとお手伝いして下さい方も大歓迎です!!  
 気軽に遊びに来て下さい。



4/22(月)~5/10(金)まで大湫公民館ロビーにて展示を予定しています。



○入選  
 棚橋義光さん

○入選  
 小栗和茂さん

○最優秀賞  
 市長賞  
 棚橋哲夫さん

「美しい瑞浪市の農村風景  
 フォトコンテスト2018」  
 農業振興を図ることを目的に開催されたフォトコンテストに大湫町から応募された方々が見事入賞されました。

# 大湫コミ・公民館からのお知らせ

<p>オススメ！大湫分室の本 『山小屋の灯』</p> <p>小林百合子：著</p> <p>全国の山小屋を訪ね歩くフォトエッセイ集。どこかほっこりとしたエピソードが語られ、実際に訪れている気分になります。季節を感じながら、登山の楽しみも味わってみてください。</p>	<p>ご招待券あります（各2名様） 企画展「たかが旅、されど旅 —山海道之記実見—」</p> <p>期間：2月24日まで 会場：中山道広重美術館</p>
<p>*大湫宿お休み処 2月の営業はお休みしています。</p> <p>*おしゃべりサロン「こぶし」 (100円コーヒー)</p> <p>2月営業日 第2・第4土曜日 営業時間 AM9:00～AM11:00 営業場所 ふれあいセンター</p>	<p><b>青色回転灯防犯パトロール 2月のパトロール予定者</b></p> <div data-bbox="1173 902 1386 1272" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>2/上旬 高木正明 植村 準</p><p>2/下旬 棚橋 悟 奥村義二</p></div> 
<p><b>デマンド交通</b> 利用者(大湫～日吉東部) H30年12月：51便 延べ92名</p>	<p><b>確定申告相談日</b></p> <p>大湫町の申告相談日は次の通りです。</p> <p>日時：9時～11時30分 2月28日（木）</p> <p>会場：大湫公民館 第1研修室</p> <p>*昨年までの会場（講堂）と違いますので、間違えないで下さい。</p> 
<p><b>「大人の社会見学」</b></p> <p>今年度も「大人の社会見学」を計画しました。多数のご参加お待ちしております。</p> <p>日時：3月24日（日） 8:15～17:30頃</p> <p>行先：長野県駒ヶ根方面</p> <p>*詳しくは配布しましたチラシをご覧ください。</p>	

## 区長日記

新春を迎え、皆様新たな目標を持ってスタートをきられたこととご推察申し上げます。

私は正月内の不摂生が祟り、風邪気味で一月を過ごして参りましたが、今年は改元を挟んで選挙の年でもあり、三十代の若い候補者たちが切磋琢磨してくれていることは、将来へ向かって希望の持てることと大変嬉しく、皆様方とともに応援していきたいと思っております。

大湫町にとっても、転入対策等の取り組みなどにより、昨年から人口が増加に転じており、宿場町の古民家の活用にも動きが出てきていますので、昔からの伝統を大切にしながら、新しいものにもチャレンジしていく一年にしたいと考えています。

資源保全管理組合の取り組みは、今年が最終年となりますが、大湫町の生産環境・生活環境の保全の必要性は、私たちの暮らしがある限り続いて参りますので、住民の一人ひとりがそれぞれの持ち場で取り組む課題として捉え、更に努力していきたいと思えます。

区長会長 足立

1月5日 伊勢神宮参拝

6日 瑞浪市消防団出初式

8日 大湫区長会・幹事会

10日 宗昌寺大般若

12日 転入対策委員会

13日 成人式、神田・大湫どんど焼き

14日 丸森「百人一首」かるた会

15日 ボランティアアガイド研修会

17日 瑞浪北中学校竣工式・消防団員勧誘

18日 市政OB会・幹事会新年会

19日 足又どんど焼き・おもだかや協議

22日 「道の駅」検討委員会

23日 山びこどん「竹箒づくり」・釜中式典部会

24日 瑞浪市連合自治会

26日 大湫町OB会

27日 瑞浪市議会議員選挙告示

28日 西森川プロポーザル委員会

平成三十一年二月行事予定

日	曜	予	定
一	金	中学校半日入学	
三	日	足又初午／市議会議員選挙投票日	
四	月	財産区全員会議	
六	水	リ・アツプ「ひよも」	
八	金	定例区長・幹事会 釜戸小半日入学	
九	土	おしゃべりサロン 第二回公民館運営委員会	
一	月	山びこどん（竹箒づくり） *建国記念日	
一	木	釜戸中学校閉校記念全体会議	
一	土	釜戸中学校授業参観	
一	日	青少年育成市民会議	
二	三	おしゃべりサロン	
二	七	広報委員会	
二	八	確定申告相談（九時～十一時半）	

今月の資源ごみ：2/20(水)不燃ごみ：2/5(火)

編集後記

節分とは、「季『節』の分かれ

目」の事で、季節の変わり目は

邪気が入りやすいという事から

邪気を払って無病息災を願い豆

まきをするようになったとか？

最近では恵方巻きを食べるといいうものも

増えてきました。

・豆まきをして鬼を追い払い、福を呼び

込む。

・「恵方」（その年に神様がいる方角。幸

せや金運を司る）を向いて恵方巻きを

食べる。

・柗鯛を門前に出し鬼を追い払う。

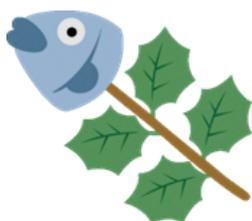
どちらにしても、また1年元気に過ごし

たいという思いは変わりませぬよね。

まだまだ寒い日が続くでしょうから体調

管理に気をつけてお過ごし

してください：y



編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会  
 平成31年2月1日 瑞浪市大湫町 422-1 TEL0572(63)2360  
<http://okute-shuku.jp/>